

フォークリフトの常識が変わる。

バッテリー触媒 **BAT**

もうバッテリー交換で悩まない！



はじめに

従来、電動フォークリフトの鉛バッテリーは劣化によって数年で交換すること余儀なくされてきました。しかし、これからは本品の導入によって劣化防止、復活が可能となります。本品は化学劣化



物質であるサルフェーションの発生防止と除去、両方の働きを持ったパウダータイプのバッテリー触媒です。既存バッテリーに使っても、しっかり働くよう設計され、自社で簡単に使用できるようになっています。

使用対象

電動フォークリフトに搭載の鉛バッテリーにご使用ください。カウンタータイプ、リーチタイプ、車種、バッテリーメーカー等は問いませんが、過度に劣化したバッテリーには効果がありません。

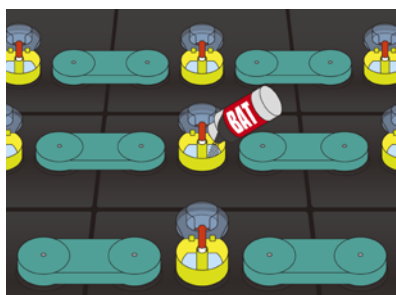


- 液減り、充電の減りが早い
- 交換時期が近い

このような症状が見られるバッテリーは使用条件を満たしていることをご確認ください。詳細は「劣化が見られるバッテリーに使う場合」を参照してください。

使いかた

バッテリーのすべてのセルにBATを1本ずつ入れ、通常通りフォークリフトを使用してください。充放電が繰り返されることで、1カ月程度かけてサルフェーションの除去と再発防止処理が完了します。また、使用するのは1度だけにしてください。同じセルに何本入れても効果は変わりません。入れすぎは不具合を起こす恐れもありますので、十分ご注意ください。



作業を行う際は安全のため保護具を着用しましょう。

保護メガネ



ゴム製手袋



劣化が見られるバッテリーに使う場合

BATを使う前にバッテリー点検（比重や電圧計測など）を行い、下記条件を満たしていることをお確かめの上、ご使用ください。

バッテリー復活の必須条件

比重 1.2 以上

全セルの電解液比重が1.2以上あること。

濁りなし

全セルの電解液に濁りが無いこと。

比重差 0.04 未満

各セル間の比重差が0.04未満に収まっていること。

電圧 2.04V 以上

全セルの端子電圧が2.04V以上あること。

※過充電や液不足による電極露出を起こしてしまったことがあるバッテリーは必須条件を満たしていても復活しない恐れもありますのでご注意ください。

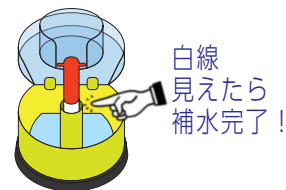
日常的に稼動しているフォークリフトなら1カ月程度で比重・電圧が回復し、充電容量が復活します。

バッテリー点検手順

比重や電圧の計測は、点検に適した状態で行ってください。

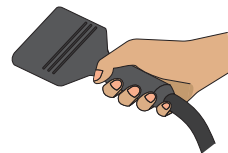
1

はじめにバッテリー液を規定値まで補充する。



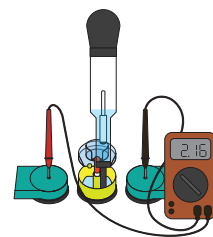
2

充電を開始。満充電にする。



3

充電停止したら、1時間以上空けてから、各セル毎に電解液比重と端子電圧を計測する。



ご使用上の注意

- 本品導入後も通常のバッテリーと同じく液量の管理など、適切な保守管理を行ってください。
- 1つのバッテリー（セル）に対し、本品を使用するのは1度だけにしてください。複数回使用した場合、不具合の原因になる恐れがあります。また効果も変わりません。
- バッテリーを取り扱う作業時は安全のため保護具を着用してください。

〔製造・発売元〕株式会社 エコアドバンスジャパン

〔営業本部〕東京都台東区東上野3-8-3 窪田ビル5階

〔連絡先〕電話：03-5817-4230

メール：info@ecoadvancedjapan.co.jp